

八月六日広島にて、矢須子

黒い雨

原作 井伏鱒二「黒い雨」(新潮社刊)より

上演台本 笹部博司

演出 丹野郁弓

照明 古宮俊昭

効果 岩田直行

製作 劇団民藝

企画 りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館

出演 奈良岡朋子



Photo = Jun Ishikawa Design = Tatsuya Ariyama + Yui Yamamoto



劇団民藝公演

りゅーとびあ発
物語の女たちシリーズ

八月六日広島にて、矢須子

黒い雨

原作 井伏鱒二「黒い雨」(新潮社刊)より

出演 奈良岡朋子

上演台本 笹部博司

演出 丹野郁弓

井伏鱒二 いぶせ・ますじ

「黒い雨」はささやかな日常生活を送っている閑間重松・シゲ子夫妻と姪・矢須子の家族の物語です。矢須子を何とか嫁がせようとする夫婦ですが、次第に悲しい事実が明らかになります。未曾有の惨事に巻き込まれながらも、平常心を失わずに暮らしを営む人びと。淡々と進む物語の背景には、市井の人びとをおそった原爆の悲劇が厳然とあります。戦後74年のいま、「黒い雨」をもたらした戦争とは何なのか。奈良岡朋子が語る一人舞台を通して一緒に考える機会となれば幸いです。

奈良岡朋子 ならおか・ともこ



© 橋本 哲

みなさまへ

六年前初めての挑戦となった一人舞台「黒い雨」。

たくさんの方の反響をいただき、

私の小さなライフワークとして

みなさまにお届けいたします。

やさしさを与え、

愛することをあきらめないで生きつづける。

井伏鱒二さんが描く「黒い雨」の世界を

お客様と私だけの劇空間で

共有できるのを楽しみにしています。

奈良岡朋子

1929年、東京生まれ。48年に民衆芸術劇場(第一次民藝)の研究生となり、50年劇団民藝の設立に参加。現在は代表。初舞台は『女子寮記』(48)。「火山灰地」「ドライブング・ミス・デイズ」で毎日芸術賞と朝日舞台芸術賞など受賞多数。最近の舞台はホートン・フート作『バウンティフルへの旅』キャリー・ワッツ、小幡欣治作『根岸庵律女』正岡八重、テネシー・ウィリアムズ作『二人だけの芝居』クレアなど。舞台を中心に映画、テレビにも数多く出演。